

学校だより

明るく 元気に たくましく



西門から見た新校舎

平成24年9月3日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101 E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102 ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

出島の地で、いよいよ新たな第一歩を踏み出します！！

太陽の光が容赦なくアスファルトの上に照りつけ、新校舎の植栽も暑さに耐える日々が続いています。初秋とはいえ、まだまだ暑さが続いています。保護者の皆様にはお元気で過ごしてはいかがでしょうか。

さて、この夏、本校は、教育委員会を始め多くの方々の御支援のもと、思い出深い大手町の地から出島の地へ引っ越しを行いました。8月1日から10日間に渡り教職員が一致協力して、この一大事業を成し遂げました。8月23日、24日には、大手町の校舎の後片付けや校舎周辺の除草作業を行いました。大変な作業ではありますが、教職員が同じ方向を向いて取り組むことで、大きな成果を得ることができ、改めて、チームワークの大切さを痛感しました。2学期のスタートに当たり、これからもチームワークよく教育活動に取り組んでいきたいと考えています。

なお、9月7日（金）には、本校にて、移転・開校並びに創立30周年記念式典を挙ります。大手町校舎への感謝の気持ちを忘れることなく、新校舎での新たな時代を築いていきます。児童生徒、保護者、教職員を始め、地域の皆様、関係機関の皆様とともに、盛大にお祝いしたいものです。

□ 高等部生徒就職支援連携会議、生活支援相談会

7月23日（月）に、就職希望者によりよい支援ができることをねらいに、高等部就職支援連携会議を開催しました。広島公共職業安定所、広島東公共職業安定所、広島障害者職業センター2名、広島県就労振興センター、広島障害者就業・生活支援センター、特別支援教育課、計7名の方に御来校いただき、卒業生のアフターケアの取組状況、第3学年の取組状況等について、話し合いました。本年度から本校に配置されましたジョブサポートティーチャーの東晴己JSTも参加しました。本人の希望、実習先とも、サービス業が多くなっていること、コミュニケーション能力を育むこと、家庭での支援が重要であること等、貴重な情報交換を行いました。今後は、会議で話し合ったことを、指導に生かしていき、適正な就職支援を行っていきます。

7月25日（水）は、生活上の困りごとを解決するため、福祉サービスの活用方法、社会資源についての情報提供等を行うことをねらいに、生活支援相談会を実施しました。小学部からの相談依頼が1件、中学部からの相談依頼は7件、高等部からの相談依頼は16件、計24件の依頼があり、大変好評をいただいております。御協力いただきました、瀬野川学園、広島市手をつなぐ育成会、もみじ福祉会もみじ作業所、もみじ福祉会めーぶる、広島市こども療育センター地域支援室、きつつき共同作業所、おりづる作業所、光清学園の職員の方々には、深く感謝申し上げます。今後も、生活支援相談会を一層活用していただければと思います。



相談を受ける相談支援者

□ 広島県特別支援学校美術・工芸展

この広島県特別支援学校美術・工芸展は、広島県内の特別支援学校22校（本校16校、分校2校、分級3校、分教室1校）の児童生徒の作品等を展示し、広く県民の方に御覧いただく機会としています。本年度は、8月14日（火）から19日（日）にふくやま美術館において開催され、本校も高等部が参加しました。生徒個々の持ち味を生かした作品等は、高等部第1学年の「自画像」、第2学年の「友達の顔」、第3学年の「切り絵」、作業学習陶芸グループの鉢等であり、いずれも力作揃いです。自らが表現する喜びに加え、多くの人に見てもらえる喜びによって、生徒の意欲もより一層喚起され、自信も沸き、自己有能感、達成感等を育むことができるものと確信します。今後も、引き続き、このような文化活動に積極的に参加していきたいと考えています。



本校の生徒の作品

□ 研修会、研究大会への参加

8月2日（木）、3日（金）全日本特別支援教育研究連盟中国・四国地区研究大会（岡山大）において、本校進路指導主事の田中晃子教諭が発表を行いました。研究部のバックアップのもと、『卒業後の生活を見据えた学習～「進路学習」と「キャリア学習」「作業学習」～』と題して、アフターケア報告から見られる本校生徒の課題が、作業学習等の指導により変容し改善していく過程を提案しました。本年度からは、新たに職業コースの設置、類型別の教育課程等により、

一層教育効果の向上を図っていきます。

8月23日(木)、24日(金)には、中国地区知的障害教育研究大会(岡山大会)が川崎医療福祉大学において開催され、私を含め6名の教職員が参加しました。山口大学附属特別支援学校の「小学部におけるiPadの活用の実践」、庄原特別支援学校の「平成23年度の研究推進について」、鳥取県立白兔養護学校の「一人一人が自分らしく生きる力を育む授業づくり」等の提案がありました。他校との交流をすることで、本校の課題が見えたり、実践の参考になったりすることから、研修内容を他の教職員へも還元し、日々の指導に生かしていくことを期待します。



中国地区知的障害教育研究大会開会式の様子

その他、免許法認定講習の研修を、28名の教職員が受講し、特別支援学校の免許状の取得に努めました。教職員の専門性の向上は、学校経営方針、学校経営計画にも取り上げております。また、特別支援学校に勤務する教職員として、専門性に基づいた指導を行うことは、当然のことでもあります。特別支援学校の免許状取得は、専門性の向上に関する一つの指標でもあります。専門性の向上とともに指導力の向上、資質の向上に努めてまいります。

□ いよいよ移転・開校!

1 引っ越し

6月19日(火)以降、7月末日まで、梱包作業を行いました。その後、8月1日(水)から10日(金)まで、大手町の校舎から物品を搬出し、新校舎に搬入しました。教職員は、大量の物品の梱包等を一致協力して取り組みました。



協力して梱包作業を行う教職員



山積みされた段ボール箱



大手町の校舎にあった物品の搬出作業



トラックから下ろされるコピー機



1階多目的ホールに搬入された物品



150余りの机が並んだ職員室

2 学校見学会

8月11日(土)、12日(日)に新校舎の見学会を実施しました。この見学会は、新校舎を保護者の方にも見ていただくこと、児童生徒が教室の場所を知り、安心して登校日を迎えることをねらいに実施しました。1日に2回、計4回の見学会で、児童生徒180名、保護者等400名、合計580名が参加しました。



ひかりのひろばでの説明



屋内スロープを通過して2階へ進む見学者



温水プールの見学

3 学校見学

8月20日(月)市議会議員 金子和彦 様、学校教育部長 荒木靖昌 様を始め、教育委員会の皆様が学校見学をされました。

8月22日(水)広島市副市長 佐々木敦朗 様、荒本徹哉 様を始め、教育委員会、市長部局の皆様が、学校見学をされました。本校の教育に深い関心をもっていただいていることを厚く感謝いたします。

8月28日(火)13時30分から市議会議長 種清和夫 様始め、16名の市議会議員の皆様、5名の議会事務局の皆様、他13名の教育委員会の皆様が学校見学をされました。16時から、教育委員長 石井真治 様、教育

長 尾形完治 様ほか新校舎建設に関わられた教育委員会関係者の皆様、市長部局、知事部局の皆様66名が、学校見学をされました。移転・開校に向け、多くの皆様が何代にも渡り、継続して取り組んでこられた成果が、ここに実を結ぶことができました。皆様のこれまでの御努力に深く感謝いたします。この日本一の素晴らしい校舎で、今後は、市民の皆様にご褒めされる教育の創造に努めていく所存です。



サポートセンターを見学される市議会議員
金子和彦 様



作業学習（食品加工）で、パンの試作の様子を見学
される副市長 佐々木教朗 様、荒本徹哉 様



教育長 尾形完治 様（右）と建設に尽力されてきた
広島市教育委員会の皆様

4 登校日

児童生徒が、8月21日（火）、初めて新校舎での登校をしました。8月28日は2回目の登校日でした。ボランティアの方、学校支援活動で本校に来ていただいている学生の方、本年度実習を行う予定の教育実習生の方など2日間合わせて86名の方が、児童生徒への支援をしていただき、児童生徒は安心して登校日を終えることができました。ありがとうございました。



初めての新校舎での登校



新しい教室に入って担任の話を聞く児童



かまくら（クールダウンエリア）に入っている
児童



校内を見学する高等部の生徒



下校時の様子

5 新設校施設・設備取扱説明会

8月22日（水）新校舎の施設・設備取扱説明会を行いました。業者の方から防災設備、緊急呼び出し設備等の説明を聞きました。最新の施設・設備を有効に活用していきたいと思えます。



消火設備の説明を受ける教職員



インターホン、電気錠設備の説明を聞く教職員



避難器具を使用した
避難方法の実践

□ お知らせ

この夏季休業中、本校の生徒が様々な大会で、活躍しています。7月23日（水）広島ピックアリーチにて、広島市立高等学校総合体育大会（陸上）、8月8日（水）安佐南区スポーツセンターにて、広島市立高等学校総合体育大会（卓球）が行われ、本校の高等部3年上村勇貴君、高等部2年谷川昂太郎君がそれぞれの大会に参加しました。また、7月31日（火）、8月1日（水）には、品川プリンスホテルボウリングセンターにて、第36回全日本高校ボウリング選手権大会が行われ、本校高等部3年の中田雅之君が出場しました。これまで、継続して練習に取り組んできたその努力は素晴らしいです。今後とも大いに活躍されることを期待しています。